

Access

変えていく

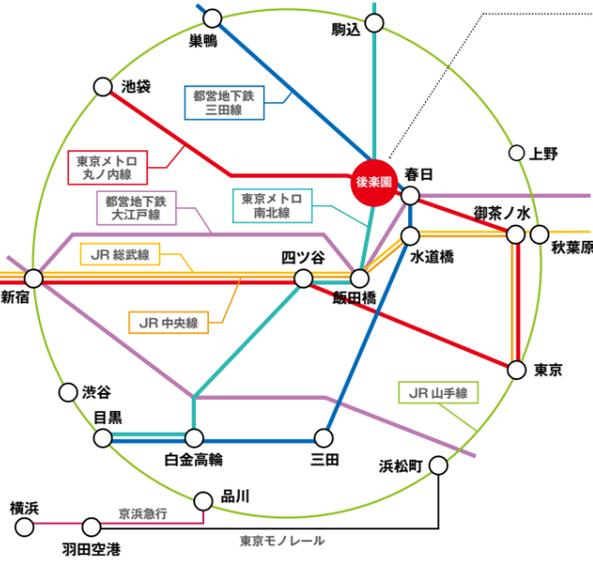
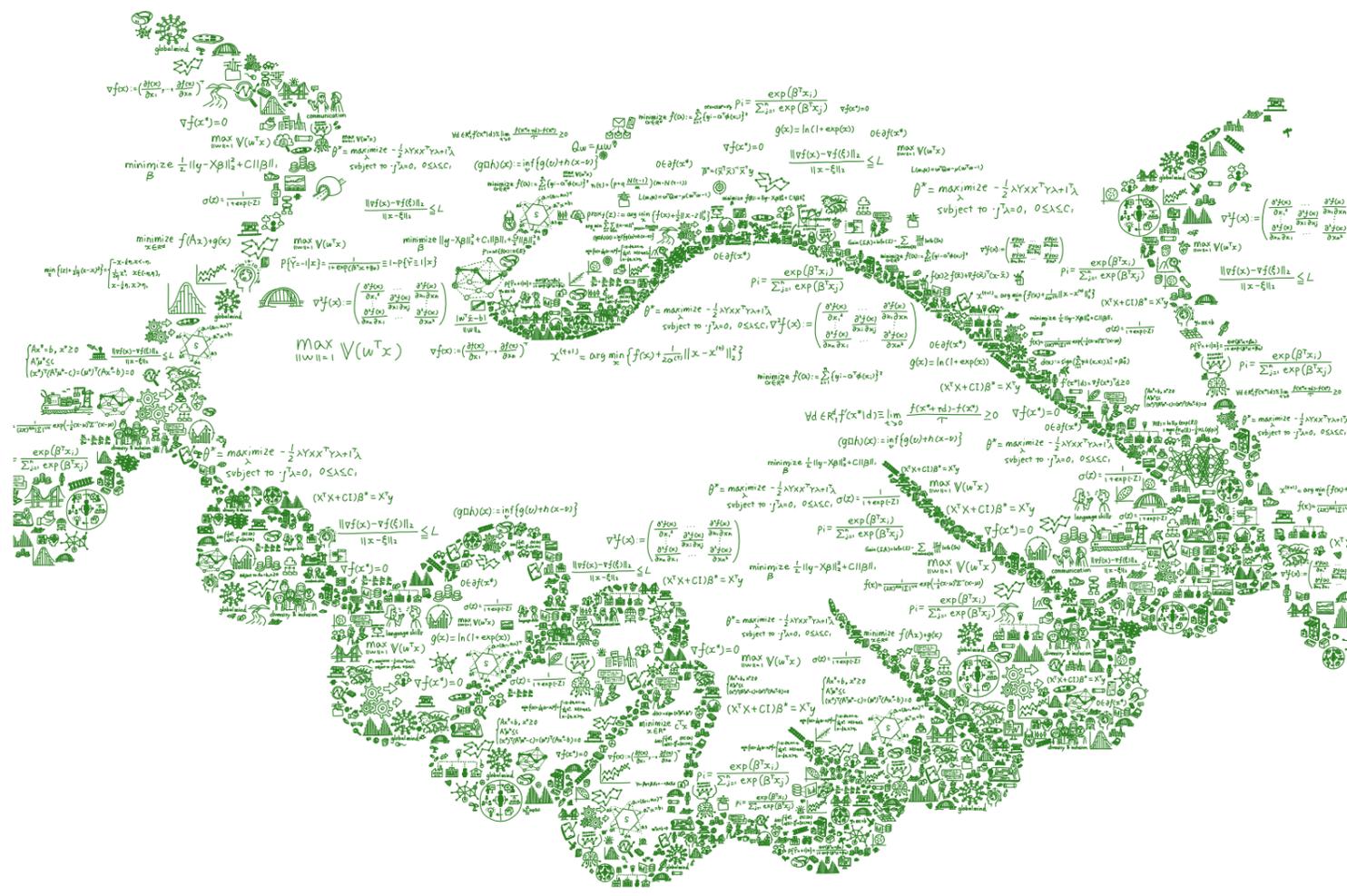


アクセスマップ

後楽園キャンパスは
3駅5路線が利用でき、
東京駅から9分、池袋駅から7分という
交通の利便性が高いロケーションです！

- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園駅」から徒歩約5分
- 都営三田線・大江戸線「春日駅」から徒歩約6分
- JR中央・総武線「水道橋駅」から徒歩約12分

※春日通り沿いに正門、東門があります。

社会理工学部

都市環境学科 ビジネスデータサイエンス学科 人間総合理工学科

社会理工学部 Webサイト



中央大学受験生ナビ Connect Web



2026年4月 理工学部は

基幹理工学部

社会理工学部

先進理工学部

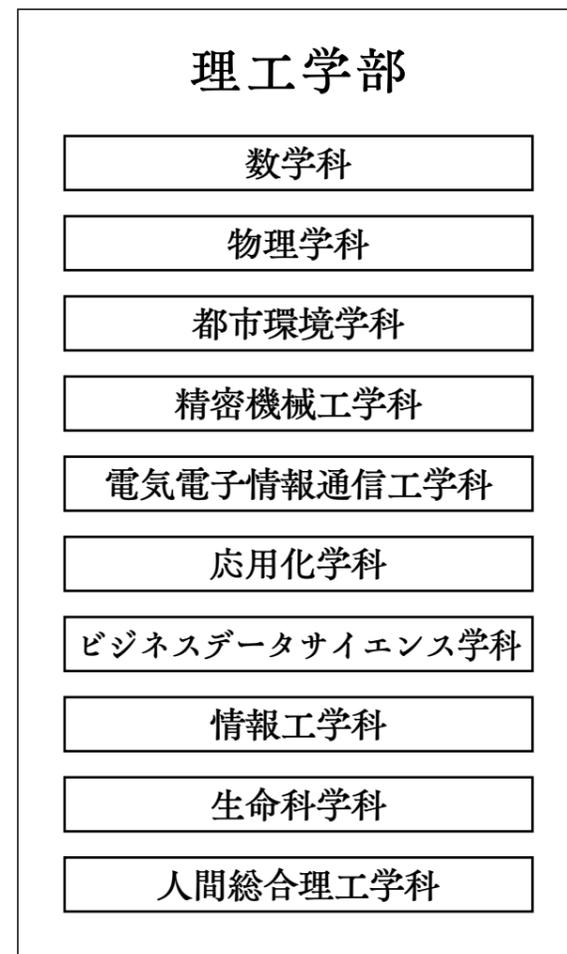
の3学部へ

IoT、ビッグデータ、AIを活用した技術革新が進み、気候変動やエネルギー、食料、自然災害、生態系、少子高齢化、健康・医療等の広く複雑な社会課題が顕在化するなか、新しい価値を創造し、技術革新を起こすことのできる、より高度な能力を持った理工系人材が求められています。

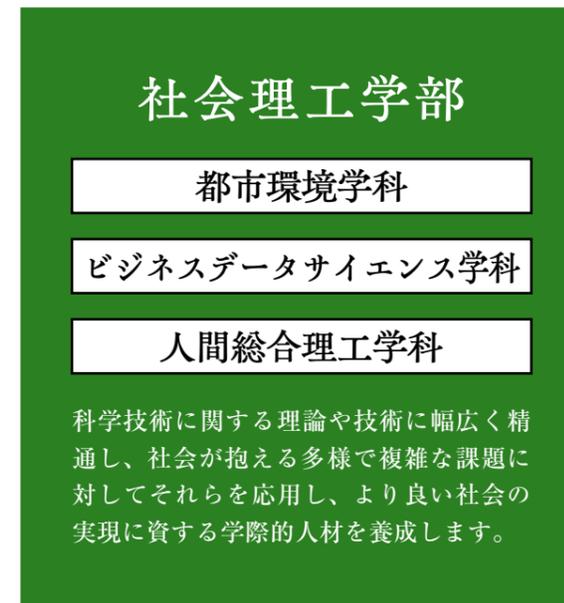
理工学部ではこれまで、時代の変遷や社会の変化に応じて、学科の新設や教育内容の見直しを行ってきました。

そして、近年の社会環境の急速な変化にも対応すべく、グローバルな視点に立ち、社会の課題に積極的に向き合い、自身で解決策を見出す能力を獲得しようとする姿勢を持ち続ける人材を育てるため、従来の理工学部を発展的に再編し、3つの新たな学部を開設します。

▶ 2025



2026 ▶





最先端の設備、施設が充実した 中央大学の都心型キャンパス



刺激的に学ぶ。 世界とつながる後楽園キャンパス

世界中から人、モノ、情報が集まる街・東京は、研究開発分野において高く評価される世界有数の研究都市でもあります。そんな東京の中心部に、後楽園キャンパスは位置します。

最寄り駅である後楽園駅は東京駅からわずか9分と交通至便。さらにキャンパス内には110以上の研究室や大型実験・研究設備が揃えられ、高度な研究に集中できる環境が整っています。世界の最新情報に常に触れていられる、都心ならではの刺激的な研究生活を楽しみましょう！



社会理工学部の特長

建学の精神「實地應用ノ素ヲ養フ」に基づく「実学重視」教育の立場から、
 科学技術に関する理論や技術に幅広く精通し、
 社会が抱える多様で複雑な課題に対してそれらを応用し、
 より良い社会の実現に資する学際的人材を養成します。

グローバル展開と 学際化を見据えた教育

社会理工学部では、理工分野の目線から社会をデザインし課題を解決するという観点から、その入学初期よりグローバル展開と学際化を見据えた教育を実施しています。一例として、社会理工学部3学科1年次共通科目である社会理工学概論ではTOKYO GLOBAL GATEWAYを利用した英語体験に加え、それらの体験を通じて学生の学科間の交流を行うことで、分野間の連携を見据えた教育を実施していきます。

社会課題と向き合い、
 解決策を探り、
 新たな価値を創造し、
 技術革新を
 起こす人を育てる

社会実装を 見据えた研究活動

社会理工学部3学科は社会課題を解決するという共通のミッションを達成するために、社会実装を見据えた研究活動が数多く行われており、それに必要な最先端の実験施設を豊富に備えています。また、これらの社会実装には高い専門性が要求されることから、大学院進学を見据えた学部教育を実施していきます。



就職希望者における
就職決定率
(2024年3月卒)

96.7%

国家公務員
総合職
合格者
(2024年度)

14名

※理工学部の既存の学科を元に作成
 (国家公務員総合職は大学院修了生を含む)

専門分野への 高い就職率

社会理工学部での研究・教育活動を通じて成長した学生は、それぞれの専門領域への飛び立っています。3学科ではそれぞれの専門分野への高い就職率を誇っています。また、社会展開を考えた時には官の目線も必要不可欠であることから、例えば都市環境学科では公務員への公務員講座などを実施することで、数多くの合格者を輩出しています。

都市環境学科

研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



持続可能な都市環境を 地域と共創する知識と技術を習得

自然現象との調和を図りつつ人々が暮らしやすい生活環境、社会基盤を作るための技術を学び、自然現象を理解し、社会基盤施設を計画、設計、施工、維持管理し、それが人間や生態系に及ぼす影響の評価・分析ができる人材の育成を目指しています。

本学科では、安全安心な社会を支える、社会基盤施設の整備・維持管理を担う「社会基盤系」と持続可能な技術とデジタルツインを担う「水環境・防災系」、快適で多様な活動が生まれる公共空間を市民とともに計画・創造する「計画系」の3つの系を設置しています。



専門性

- ◆ 新技術に対応できる応用力を培うための基礎力
- ◆ 環境・社会・経済と調和させ、持続可能な生活空間を整備できるデザイン力
- ◆ 安全・安心な社会を構築するためのエンジニアリング力

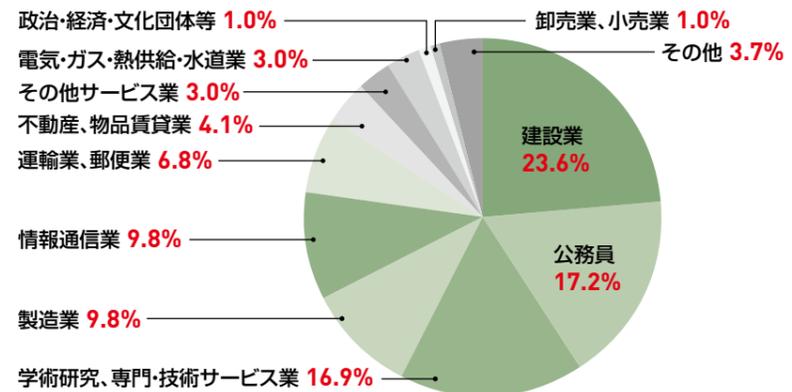
学びのキーワード

海岸・港湾、水工学・水文学・水資源学、地球水循環、気候変動、気候シミュレーション、コンクリート材料、地盤工学、基礎構造・地下構造、地形・地質・活断層、都市デザイン、都市システム、交通まちづくり、スマートシティ、モビリティ、防災、計算力学・CG、シミュレーション、バーチャルリアリティ、国際プロジェクト、環境政策・環境リスク評価 など

業種別就職状況・主な就職先

※2022～2024年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

安藤・間/奥村組/パシフィックコンサルタンツ/大林組/建設技術研究所/JFE エンジニアリング/JR 東日本コンサルタンツ/アクセンチュア/鹿島建設/清水建設/前田建設工業/大成建設/東海旅客鉄道/東京地下鉄/東京電力ホールディングス/日本工営/日本航空/日本国土開発/日本電気/日立製作所/経済産業省/国土交通省/法務省/特許庁/東京都庁/神奈川県庁/埼玉県庁/千葉県庁/秋田県庁/横浜市役所/川崎市役所/東日本高速道路/中日本高速道路/西日本高速道路/国際協力機構 など多数



 有川 太郎 教授
海岸・港湾

 大下 英吉 教授
コンクリート

 檜山 和男 教授
計算力学

 金田 平太郎 教授
地形・地質・活断層

 志々目 友博 教授
環境政策・
環境リスク評価

 谷下 雅義 教授
都市地域システム

 手計 太一 教授
水工学・水文学・
水資源学

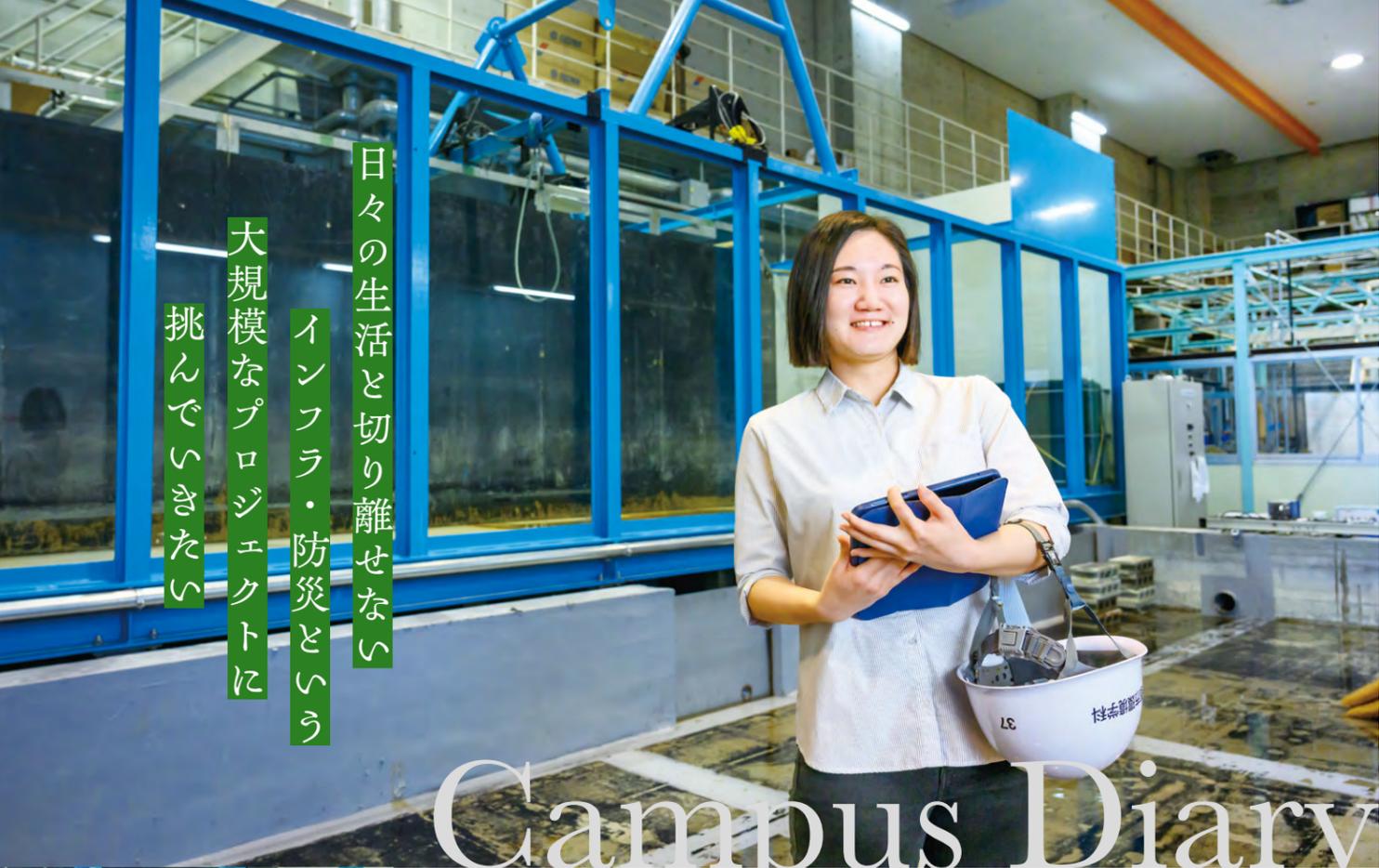
 西岡 英俊 教授
基礎構造・地下構造

 平川 大貴 教授
地盤工学

 竹内 龍介 准教授
交通計画、公共交通計画
及び鉄道計画

 新田 友子 准教授
気候・水循環

 三浦 詩乃 准教授
都市および
コミュニティのデザイン



日々の生活と切り離せない
インフラ・防災という
大規模なプロジェクトに
挑んでいきたい

Campus Diary

キャンパス・ダイアリー

丸山 里那子 / 都市環境学科3年 新潟県立長岡高等学校出身

Q. 中央大学を選んだ理由を教えてください
他大学の似た学科と比較して、都市計画や都市デザインなどのソフト面についても学ぶことができると思ったからです。大学自体も都心にあることで色々な場所に気軽に出かけられますし、その上、実験設備も充実している点も魅力でした。

Q. 都市環境学科を選んだ理由は？
インフラや防災は、すべての人にとって身近な問題であると同時に、国家の維持や発展に非常に重要な要素です。国や世界など、大規模なプロジェクトに直接的に関わることができる業種に就きたいと思ったからです。

Q. 都市環境学科の魅力をお教えてください
OB・OG とのつながりが強い点です。国家公務員の合格率が高い学科なので、卒業生にも公務員が多く、国家公務員の試験対策講座「公務員講座」などでは、実際に社会で活躍する先輩の講演を聞く機会が多々あり、時には懇親会でお話できる場があります。

Q. 特に面白かった授業や、学科の特徴的な授業をお教えてください
「フィレッシュマンセミナー」です。入学後すぐに、日本の国土の特徴から実際の施工事例まで、土木工学に関わる前提知識を幅広く学ぶことができます。貸切の船に乗って隅田川にかかる橋梁を見学するなど、フィールドワークもあり楽しめる授業です。

Q. 高校生へのメッセージをお願いします
同じ名前の学科でも大学によって学ぶ内容が異なったり、実験重視・座学重視などウェイトの置き方が違ったりするので、進学先選びは慎重に。本当にやりたいことができる学科が見つかったら、きっと受験勉強に対するモチベーションも上がると思います。



Pick-up 授業

1年次 **都市環境学概論**



振動実験装置での巨大地震体験や、隅田川周辺の水辺空間の船上からの見学などを通じて、都市環境学の全体像を理解するとともに、それを学ぶ意義、目的を明確にします。

2年次 **自然環境論**



都市の自然環境の軸となる河川・水辺を対象とし、水辺の生物と地形・水流等の基盤となる自然との相互関係及び人間の営みとの関連などを調査することにより、生態学的な知見に基づく自然環境の基本的な見方を習得します。

2026年度開講予定科目

		1年次	2年次	3年次	4年次	
基礎科目	数学	線形代数/微分・積分/解析学基礎/常微分方程式/偏微分方程式確率・統計/データ解析基礎	ベクトル解析/フーリエ解析/固有値解析/複素関数/回帰モデル/クラスタ分析/最適化理論/ミクロ経済学序説			
	情報		プログラミング言語	数値解析		
	理学	力学/基礎化学/地学	物理実験/化学実験	熱力学・電磁気学		
コア科目		都市環境学概論/都市環境学概論2		空間情報学	卒業研究I/卒業研究II	
専門教育科目カリキュラム	コース			社会基盤系ゼミナール1/水環境・防災系ゼミナール1/計画系ゼミナール1/社会基盤系ゼミナール2/水環境・防災系ゼミナール2/計画系ゼミナール2		
	キャリア・倫理		都市環境キャリアデザイン	現場見学/公務員のための都市環境学	建設技術者のための都市環境学/国際技術者のための都市環境学	
	社会基盤系	(1) 構造・材料	材料力学・同演習	構造力学1/コンクリート材料1/構造力学2/コンクリート材料2		
		(2) 土質	土質力学1	土質力学2/土質力学3		
	水環境・防災系	基礎流体力学・同演習	水理学1・同演習/海岸水理基礎/大気流体基礎			
	計画系	空間のマネジメント	都市環境計画1/都市環境計画2			
	応用	(1) 社会基盤系			鉄筋コンクリート・同演習/土質力学4/構造力学3/固体力学/地盤工学1/構造シミュレーション	材料科学論/地盤工学2/地盤動力学
		(2) 水環境・防災系			水理学2/海岸・港湾工学/水文学/河川工学/沿岸環境工学	都市水循環/海岸水理学/気象学
		(3) 計画系			都市環境計画3/コミュニティデザイン	都市環境政策/離散選択モデル/輸送システム/政策評価手法
	展開科目		自然環境論/空間情報学実習	振動と耐震1/地形・地質工学/空間デザイン演習/振動と耐震2/地理空間情報学/防災工学/環境リスク評価/基礎生態学	計算力学/維持管理工学/連続体力学	
社会理工学部共通科目	社会理工学概論					

3年次 **コミュニティーデザイン**



地域に根ざすコミュニティの「ありたい姿」を実現する仕組みと場づくりをテーマに、基礎的な社会調査および設計を実践し、プランナーとしてデザインを提案する能力を養います。

4年次 **国際技術者のための都市環境学**



都市インフラ整備、環境管理、災害対策などについて、海外で活躍されている事例紹介も踏まえ、国際的視点で探求するとともに、海外で活躍できる人材養成を目標とします。

Pick-up 研究室

基礎構造・地下構造研究室(西岡 英俊 教授)

社会を支えるインフラの地面の下には、地上部分の重さを支える「基礎構造」があります。令和6年能登半島地震では基礎構造が耐震補強されていないビルが倒壊しました。また、地下トンネルや下水道管のような「地下構造」も重要なインフラです。当研究室では、水平2方向振動台を用いた模型実験を中心に、このような基礎構造・地下構造の設計法・施工法・維持管理技術に関する研究開発を通じて、良質なインフラ整備に貢献することを目指しています。



都市システム研究室(谷下 雅義 教授)

気候変動や頻発する災害、そしてAIや自動運転といった進化する技術の中で、私たちはどのように行動しているのか、またどのようなインフラや制度を整備すれば、効率と公平を両立させた持続可能な都市を築くことができるのか。交通や土地利用をテーマに、地域の特性や市民のニーズを深く理解し、空間統計や計量分析を駆使して、市民・企業・行政の意思決定を支援する研究を行っています。



ビジネスデータサイエンス学科

研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



ビジネス領域を中心としてデータサイエンスを学ぶ。

理論と実践を備えたデータサイエンティストを養成

ビジネスデータサイエンス学科ではビジネス分野を中心としたデータサイエンス教育に力を入れており、「データサイエンス」「データエンジニアリング」「ビジネス」の3領域を柱として理論と実践両面の教育を行い、社会全体のデータサイエンスを推進できる人材を輩出します。データサイエンスを基に「ビジネス」というキーワードをあえて広く捉えることで、学生の様々な社会での活躍領域での数理的・工学的基礎を身につけることを目的としています。

専門性

- ◆「データサイエンス」力 (DS力)
統計科学、情報処理、最適化等を理解し、使える力
- ◆「データエンジニアリング」力 (DE力)
情報処理技術でDS力をシステムに実装、運用する力
- ◆「ビジネス」力
課題を理解し、問題設定し、DS/DE力を駆使し解決する力

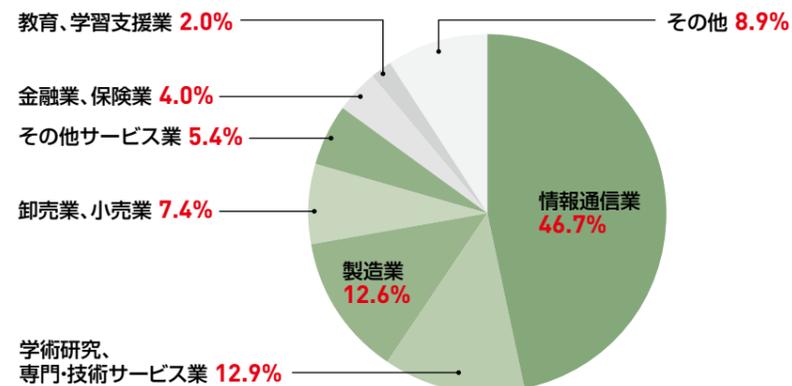
学びのキーワード

マーケティング・サイエンス、品質環境マネジメント、センシング技術・スマートファクトリー、組織設計・マネジメント、都市情報科学、確率解析・金融工学・保険数理、応用最適化、応用統計学、医療統計学、機械学習、人工知能、自然言語処理、情報価値工学、ヒューマンメディア工学 など

業種別就職状況・主な就職先

※2022～2024年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

JALマイレージバンク/伊藤忠テクノソリューションズ/JR東日本システム/KDDI/NECソリューションイノベータ/SCSK/SMBC日興証券/Zホールディングス/エヌ・ティ・ティ・コムウェア/キャノンITソリューションズ/ソニー生命保険/ソフトバンク/アクセンチュア/パナソニック/プレインパッド/大和総研/三菱UFJインフォメーションテクノロジー/電通国際情報サービス/日産自動車/本田技研工業/日本ユニシス/日立ソリューションズ/日本電気/富士ソフト/野村総合研究所/神奈川県教育委員会 など多数



- 磯村 和人 教授
組織設計・マネジメント
- 後藤 順哉 教授
数理最適化
- 加藤 俊一 教授
ヒューマンメディア工学
- 庄司 裕子 教授
情報価値工学
- 中條 武志 教授
品質環境マネジメント
- 長塚 豪己 教授
統計学
- 生田 目崇 教授
マーケティング・サイエンス
- 難波 英嗣 教授
自然言語処理
- 樋口 知之 教授
統計的機械学習
- 藤田 岳彦 教授
確率解析・金融工学・保険数理
- 大草 孝介 准教授
データ科学・センシング技術・スマートファクトリー
- 小島 将裕 准教授
医療統計学・生物統計学
- 馬場 弘樹 准教授
都市情報科学



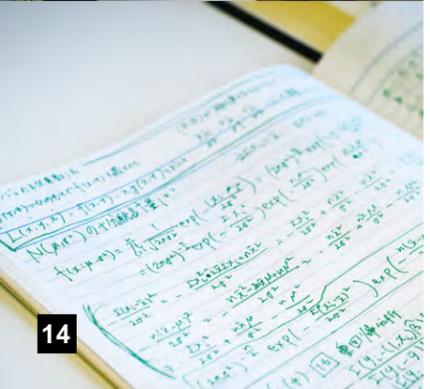
何気ない行動にも
 すべて理由があると
 教えてくれたのが
 データサイエンスでした

Campus Diary

キャンパス・ダイアリー

金子 優菜 / ビジネスデータサイエンス学科4年
 私立中央大学附属横浜高等学校(神奈川県)出身

- Q. データサイエンス学科を選んだ理由を教えてください**
 オープンキャンパスで興味を持ったからです。膨大なデータの中からパターンやトレンドを見出し、様々な問題を解決できることに感心しました。人の行動ひとつとっても、理由や傾向が隠れていて、それらの行動を数値で分析するのが面白いと感じました。
- Q. データサイエンス学科の魅力を教えてください**
 「21世紀で最もセクシーな職業」が、データサイエンティストとも言われるほど、今注目されている分野であること。データサイエンスは、数学や統計、人工知能、機械学習、論理的思考力、分析力など、様々な能力が求められるので、それらを基礎から応用、実践まで触れることができるのは魅力の一つです。
- Q. 好きな授業はありますか？**
 「データサイエンス実験」です。実際に私たち学生が被験者となって、様々な条件下で実験を行い、そのデータを分析し考察を行います。単純にデータを分析するだけでなく、効果的なデータ収集方法まで学べるところに面白さを感じました。
- Q. 研究テーマを教えてください**
 統計学の「確率過程」を研究しています。確率過程は、時間軸に着目していて、この研究が進むと、例えば、ある時刻での来店者数を予測したり、ある製品が故障するまでの期間を予測したりすることが可能です。日常生活に役立つ内容なので興味深く研究しています。
- Q. 高校生へのメッセージをお願いします**
 広く様々な分野を学ぶので、色々なことに興味関心がある人は楽しい学科です。みなさんとお会いできることを楽しみにしています！



Pick-up 授業

1年次 **プログラム言語及演習1**



本科目では、データサイエンスに必須のプログラミング言語Pythonについて集中的に学び、関連科目の基盤となる知識とスキルを修得します。

2年次 **データ解析第2**



本科目では、様々なデータや分析目的に対応したデータ解析技術を学びます。理論の学習と同時に、R言語を用いたプログラミング演習を通じて、実践的な技術も習得します。

2026年度開講予定科目

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門教育科目カリキュラム	基礎科目	微分・積分1/微分・積分2/線形代数1/線形代数2/物理1/化学1 物理実験/化学実験 物理2/化学2			
	コア科目	情報処理/情報処理演習/プログラム言語及演習1/確率論/確率論演習/統計学/統計学演習	応用解析1/応用解析2/データ解析1/オペレーションズ・リサーチ1/テクニカル・プレゼンテーション/データサイエンス実験A/データ構造とアルゴリズム	データサイエンス実験B/オペレーションズ・リサーチ演習/データサイエンス演習	卒業研究I/卒業研究II
	コア選択科目		品質管理/企業データ分析/生産管理	マーケティング・リサーチ/サプライチェーン・マネジメント/金融工学/実験計画法/経済性工学	
	展開科目	データサイエンス基礎演習	データ解析2/プログラム言語及演習2/オペレーションズ・リサーチ2	機械学習基礎論/データベース工学/深層学習/最適化手法	時系列解析 新製品開発論/確率過程論/ソフトウェア工学
	社会理工学部共通科目	社会理工学概論	データサイエンス特別講義A/データサイエンス特別講義B		

2年次 **データサイエンス実験A**



本学科では、PBL科目を各学年で配置しており、データサイエンス実験では解析技術だけでなく現実の様々な状況を想定したデータの収集法や改善法などを、実験を通じて学びます。

3年次 **深層学習**



本科目では、データサイエンスの最新技術である深層学習について学びます。基礎理論から様々な応用モデルについて、数式モデルによる理論と演習による実践の両面から修得します。

Pick-up 研究室

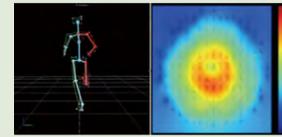
都市情報科学研究室(馬場 弘樹 准教授)

当研究室では、都市で起こりうる課題に対し、データサイエンスの力を借りて解決しようと挑戦しています。例えば、大規模イベント終了後にどうやって人の混雑を緩和するか、大雨後にどの地域が浸水してしまうか、増加する空き家をどうやって管理していくか、など多岐にわたる研究テーマに取り組んでいます。分析では数学や統計の知識だけでなく、地図の読み取りや現地調査も行い、データについて肌感覚で理解しながら深く考察していきます。



センシングデータ解析研究室(大草 孝介 准教授)

センシングは近年急速に発展してきた技術であり、携帯電話から人工衛星など様々な領域で活用されています。一方でセンサ単体では数値を計測するのみで、そこに機械学習や統計モデルを組み合わせることで初めてサービスへ展開することができ、当研究室ではその分野での社会的役割を担える人材の育成を目的としています。研究室ではセンシング×



人間総合理工学科

研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



人間を理工学的にとらえ、

幅広い知識と問題解決能力を育成

「人間」をキーワードとした分野横断型の学びを軸に、グローバルな視点から社会が抱える問題の解決に貢献する新時代の理工学を展開します。エビデンスベースな計画立案やデザイン、フィールドワークや実験、センシング等による多角的なデータ収集、統計学や情報処理に基礎を置くデータ解析等の、理論と技術を包括的に学び、豊かな基礎知識と総合的かつ実践的な課題解決能力を身につけます。



専門性

- ◆ Wellbeing の評価と向上を担う力
- ◆ 思考・行動の計測力と理解力
- ◆ 生命・健康の保持と増進に寄与する力
- ◆ 自然と調和した自然環境を保全する力
- ◆ 社会と自然が共生する都市環境の創出力
- ◆ 水、資源、エネルギーを担う持続可能性の運用能力

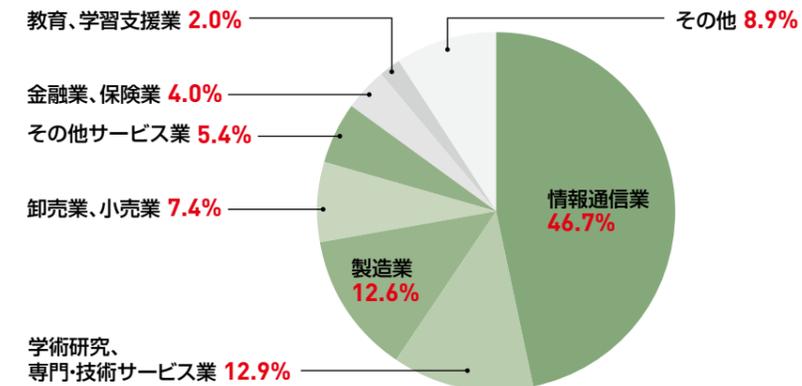
学びのキーワード

生命・健康科学、スポーツ医科学、保全生態学、群集生態学、環境保全・再生型農業、都市生態学、グリーンインフラ、グリーンビルディング、環境化学、景観環境科学、エネルギー工学、資源循環化学、応用認知脳科学、感性工学、都市（水）代謝マネジメント、疫学・生物統計学、環境材料学 など

業種別就職状況・主な就職先

※2022～2024年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

NECソリューションイノベータ/エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ/エヌ・ティ・ティ・データ/ソフトバンク/キオクシア/セブン-イレブン・ジャパン/オカムラ/オリコン/フューチャー/JR 東日本情報システム/栗田工業/三井住友銀行/三菱電機/住友化学/都市再生機構/東京海上日動システムズ/大塚商会/東海旅客鉄道/日水コン/日本アイ・ピー・エム/日本ユニシス/日本工営/日本電気/富士通/財務省/東京消防庁/東京水道など多数



-  小峯力 教授
生命・健康科学
-  Hotes Stefan 教授
景観環境科学
-  高田まゆら 教授
保全生態学
-  檀一平太 教授
応用認知脳科学
-  三苦好治 教授
環境材料学・エネルギー工学
-  山村寛 教授
都市（水）代謝マネジメント
-  竹内文乃 准教授
疫学・生物統計学
-  原田芳樹 准教授
都市生態学



知らないことを知れて
好奇心が満たされていく
最高の環境です

Campus Diary

キャンパス・ダイアリー

伊藤 ひなり / 人間総合理工学科 4年 東京都立豊多摩高等学校出身

Q. 中央大学を選んだ理由を教えてください

文系分野も好きだったので、進学時には文理融合の学科を中心に見てまわりました。その中でも、中央大学は文理融合学科が多いと感じていて志望しました。また都心にキャンパスがある利便性の魅力も大きかったです。

Q. 人間総合理工学科を選んだ理由は？

自分の興味関心の幅が広がったので、様々な専門分野を扱う人間総合理工学科を選択しました。本学科では、専門分野に特化したI型の人材ではなく、H型の分野横断型の人材の創出を掲げていて、各分野の知識を持った上で専門分野を学べる点に惹かれました。

Q. 学科の魅力を教えてください

様々な分野を一通り学んだ上で専門分野を選択できるのは大きな魅力で、入学してからも楽しく感じた部分です。各分野の基礎知識を学ぶと同時に、グループディスカッションやファシリテーションも学べるので、課題解決能力やプレゼン能力が身につきます。

Q. どのような分野が学べるのでしょうか

私の専門分野でもある保全生態学、救命救急などを学ぶ生命・健康科学、また応用認知脳科学、景観環境科学など、本当に幅広いです。好奇心旺盛な人ほど自分の知識欲が満たされると思います。また、完全英語の授業もあるので英語力も磨かれます。

Q. 高校生へのメッセージをお願いします

どんなことをしたいのか、まだ迷っている方も多いと思います。だからこそ「気になる」「やってみよう」という直感を信じてください。中央大学には、楽しく学べる想像以上の環境があると思います。



Pick-up 授業

2年次

救急理論・実習



目の前の人がか心臓停止で倒れたら、どうしますか？この実習では、一次救命の大切さと救命理論を学びます。机上の知識ではなく、命を救える実践的行動力を身につけます。

2年次

保全生態学フィールドワーク・データ解析



ますます重要になる生物多様性保全に、実際どう関わるべきでしょうか？この野外実習では、岩手県一関市の里山で保全生態学の考え方やモニタリング技術を身につけます。

2026年度開講予定科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目カリキュラム	基礎科目 微分・積分1 / 微分・積分2 / 線形代数1 物理1 / 物理2 / 化学1 / 化学2 / 線形代数2	化学実験 / 物理実験		
	コア科目 認知脳科学 / 生命倫理 / 地域環境科学 / 基礎生態学 / 基礎エネルギー制御学 / フレッシュマンセミナー / 確率・統計 / 情報処理 / 環境物理学 / 情報処理演習 / 健康科学概論 / 都市生態学概論	実用認知心理学 / 人体の構造と機能 / 生物統計学 / 都市環境デザイン / 保全生態学概論 / 水環境システム学 / 土壌環境制御学 / ソフトウェア / 救急理論・実習 / 環境デザイン概論・実習 / プログラミング言語1 / 応用生態工学	人間総合理工学演習1 / 人間総合理工学演習2 / 環境エネルギー・自然誌実習 / 認知科学・健康科学実習 / インディペンデントスタディ3B	卒業研究I / 卒業研究II
	展開科目	心理統計学 / 心理統計学演習 / 保全生態学フィールドワーク・データ解析 / 基礎生物・生化学 / 地球科学 / 科学技術の発展と人間社会 / 現代物理学1 / 現代物理学2 / 地学1 / 地学2 / 微生物学	水環境工学 / 保健医療情報処理 / プログラミング言語2 / 生物統計学演習 / 認知マーケティング / 機器分析化学 / ヒューマンウェルネス論 / サステナビリティ行動科学 / 国際サステナビリティ計画 / 資源循環エネルギー学	ファンリテーション実習
	社会理工学部共通科目	社会理工学概論		

3年次

人間総合理工学演習



この演習では分野を横断した学びを活かした社会課題解決力を身につけます。実社会をフィールドとし、健康・都市生活・自然科学の切り口から課題解決につながる提案を行います。

3年次以降

充実したグローバル対応



最新の専門知識を「英語で学ぶ」ための授業が充実しています。大学院のGlobal Sustainability Science副専攻では、持続可能性に関する様々な分野を横断し、英語で学ぶことができます。

Pick-up 研究室

生命・健康科学研究室(小峯力 教授)

小峯研究室では、例えば海で遊泳している人が溺れる主要因の「離岸流」をAIによって検知するシステムや、溺水(溺れるメカニズム)を体験できるVRシステムの開発を通じて、遊泳者の事故防止、及び救助者の早期救助救命に貢献しています。又、生命を救い合える「病院前救命救命」システムの向上を目指し、AEDの有効的な配置や的確な実践研

究などを国内外の学会へ積極的に発表しています。



都市生態学研究室(原田 芳樹 准教授)

都市計画や建築設計を支える先端技術の中でも、自然を活用するためのデザインと科学を幅広く扱っています。屋上緑化や室内緑化、環境再生型農業など、様々な事例を対象としており、ヒートアイランド現象の緩和、雨水管理、心理的ストレスの改善、ウェルビーイングの向上など、多様な効果に注目しています。環境とヒトに対する効果を総合的に扱い、理工

学・農学・芸術分野を横断して、夢のある未来の都市をカタチにしていきたいです。



共通カリキュラム

基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部では、コミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力などを養成するために、外国語教育科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語）と総合教育科目（人文学、社会学、地学、体育）からなる共通科目を開講しています。ポータル時代のコミュニケーションを担保する語学力や、視野を広げる教養科目を身につけることは、専門的な理工学を学ぶために大きな力となっていきます。

全学科共通科目

		1年次	2年次	3年次	4年次
外国語教育科目	英語	英語表現演習1a/英語表現演習1b/英語講義演習1a/英語講義演習1b	英語表現演習2a/英語表現演習2b/英語講義演習2a/英語講義演習2b		
	第二外国語	ドイツ語初級(表現)a/ドイツ語初級(表現)b/ドイツ語初級(文法)a/ドイツ語初級(文法)b/フランス語初級(表現)a/フランス語初級(表現)b/フランス語初級(文法)a/フランス語初級(文法)b/中国語初級(表現)a/中国語初級(表現)b/中国語初級(文法)a/中国語初級(文法)b/日本語(読解)1a/日本語(読解)1b/日本語(表現)1a/日本語(表現)1b	ドイツ語中級Aa/ドイツ語中級Ab/ドイツ語中級Ba/ドイツ語中級Bb/フランス語中級Aa/フランス語中級Ab/フランス語中級Ba/フランス語中級Bb/中国語中級Aa/中国語中級Ab/中国語中級Ba/中国語中級Bb/日本語(読解)2a/日本語(読解)2b/日本語(表現)2a/日本語(表現)2b	英語コミュニケーションA/英語コミュニケーションB/アカデミック・コミュニケーション/アカデミック・R&W/中級英語試験講座A/中級英語試験講座B/上級英語試験講座A/上級英語試験講座B	
総合教育科目	スポーツ・健康	体育実技1a/体育実技1b	体育実技2a/体育実技2b		
	人文社会	健康スポーツ科学/スポーツ科学/生涯スポーツ科学/スポーツ解析/ライフセービング			
総合教育科目	グローバル学際	哲学A/哲学B/倫理学A/倫理学B/言語・記号論/情報・メディア論/科学思想A/科学思想B/心理学A/心理学B/芸術A/芸術B/憲法/法学/経済A/経済B/政治学A/政治学B/現代社会論A/現代社会論B/環境論A/環境論B/生命と多様性A/生命と多様性B/欧米の文化と歴史A/欧米の文化と歴史B/アジアの文化と歴史A/アジアの文化と歴史B/日本の歴史と現代A/日本の歴史と現代B/情報社会と倫理・職業/環境行政概論/教養演習A/教養演習B/日本語リテラシー基礎演習/科学技術と倫理/ジェンダー・セクシュアリティ論A/ジェンダー・セクシュアリティ論B			
	グローバル学際	グローバルスタディーズA/グローバルスタディーズBI/グローバルスタディーズBII/グローバルインターンシップ			
	グローバル学際	グローバルアントレプレナーシップ入門/グローバルアントレプレナーシップ演習			
	グローバル学際	技術と法/産業財産権法/知的財産法演習/知的財産取扱基礎知識			
学部間共通科目	グローバル学際	AI・データサイエンス工学概論			
	グローバル学際	学問最前線		学問最前線	
	グローバル学際	多文化共生論/障害学			
	グローバル学際	Global Issues A/Global Issues B/Education for SDGs/International Relations and Politics			
学部間共通科目	学部間共通科目	短期留学プログラムI/短期留学プログラムII/短期留学プログラムIII/短期留学プログラムIV			
	学部間共通科目	FLP演習A	FLP演習B	FLP演習C	
	学部間共通科目	AI・データサイエンス演習A(1)/AI・データサイエンス演習A(2)	AI・データサイエンス演習B(1)/AI・データサイエンス演習B(2)	AI・データサイエンス演習C(1)/AI・データサイエンス演習C(2)	
	学部間共通科目	グローバル・フェトリアル/専門インターンシップ			
学部間共通科目	学部間共通科目	グローバル総合講座/グローバル集中講義/グローバル遠隔ラーニング/グローバルアクティブラーニング			
	学部間共通科目	AI・データサイエンスと現代社会/AI・データサイエンス総合/AI・データサイエンスツールI/AI・データサイエンスツールII/AI・データサイエンスツールIII/AI・データサイエンスツールIV			
	学部間共通科目	大学生のための論文作成の技法(基礎編)/大学生のための論文作成の技法(発展編)			
	学部間共通科目	キャリア・デザイン・ワークショップ			

注)履修科目・履修方法・配当年次は学科により異なります。

共通科目教員紹介

<p>英語</p> <p>印南洋 教授 〈担当授業科目〉 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>久留友紀子 教授 〈担当授業科目〉 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>Sampson Richard 教授 〈担当授業科目〉 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>山西博之 教授 〈担当授業科目〉 英語講義演習</p>	<p>Rear David 教授 〈担当授業科目〉 英語表現演習/英語講義演習/英語コミュニケーション</p>
<p>英語</p> <p>福田純也 准教授 〈担当授業科目〉 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>輪湖美帆 准教授 〈担当授業科目〉 英語表現演習/英語講義演習/留学準備講座</p>	<p>ドイツ語</p> <p>木戸 繭子 准教授 〈担当授業科目〉 ドイツ語/教養演習/ジェンダー・セクシュアリティ論</p>	<p>フランス語</p> <p>金澤 忠信 教授 〈担当授業科目〉 フランス語/言語・記号論/情報・メディア論</p>	<p>中国語</p> <p>八木 はるな 准教授 〈担当授業科目〉 中国語/アジアの文化と歴史/多文化共生論</p>
<p>社会</p> <p>佐藤 修一郎 教授 〈担当授業科目〉 憲法/政治学/法学</p>	<p>人文</p> <p>志々目 友博 教授 〈担当授業科目〉 環境行政概論</p>	<p>寺本 剛 教授 〈担当授業科目〉 環境論/科学技術と倫理</p>	<p>吉田 達 教授 〈担当授業科目〉 欧米の文化と歴史/現代社会論など</p>	<p>家本 繁 准教授 〈担当授業科目〉 数学科教育法/情報科教育法/教育の方法と技術</p>
<p>人文</p> <p>竹中 真也 准教授 〈担当授業科目〉 哲学/科学思想/教養演習/科学技術の発展と人間社会</p>	<p>地学</p> <p>金田 平太郎 教授 〈担当授業科目〉 地学/地学実験</p>	<p>体育</p> <p>高橋 雄介 教授 〈担当授業科目〉 スポーツ科学/体育実技/夏季集中コース/水泳</p>	<p>八木 茂典 准教授 〈担当授業科目〉 生涯スポーツ科学(スポーツ医学)/体育実技</p>	<p>阿部 太輔 助教 〈担当授業科目〉 健康スポーツ科学/体育実技</p>

後楽園ダイバーシティラウンジ

Korakuen Diversity Lounge



後楽園ダイバーシティラウンジは、国際交流スペース、グローバルイノベーション拠点、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)教育・支援の場として開室しています。
机・椅子等の什器はアクティブラーニングやグループワークに利用できる可動式のものを設置しており、D&I教育・支援のための書籍・漫画や、DVD等の視聴覚資料も閲覧できます。

D&I教育とは？

より多様(diverse)で包摂的(inclusive)な社会の実現への社会的要請(ニーズ)は日に日に大きなものとなっています。D&I科目では、科学技術との関係性も視野に入れながら、より広く社会の要請に応えることができる人材を養成することを目指します。他学部履修対象科目とすることにより、全学部学生に開放しています。

ジェンダー・セクシュアリティ論A・B

「ジェンダー・セクシュアリティ論A」では、D&Iの観点からフェミニズム、ジェンダー論、セクシュアリティ論の歴史と基本的な概念や知識について学びます。「ジェンダー・セクシュアリティ論B」では、基本的な知識も学びながら、より発展的なD&Iの論点も考えていきます。ルッキズムやセクシュアルマイノリティの置かれている状況など、現代社会・文化におけるアクチュアルな問題を考えるとともに、フェムテックをはじめとした、科学技術との関係性についても考察を深めます。

障害学

障害をめぐる社会の歴史と現状、障害は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているという障害の「社会モデル」、その社会的障壁を取り除く責任は社会の側にあることからなされる「合理的配慮」など、現代においてD&Iを考えるにあたり知っておくべき障害学の基本的な知識と考え方を学びます。また、バリアフリー、ユニバーサルデザインなど、社会的障壁を取り除いていく試みにおいて、科学技術は一層大きな貢献を果たすことが期待されていることから、自然科学や技術・工学の分野における貢献の可能性も考えていきます。

多文化共生論

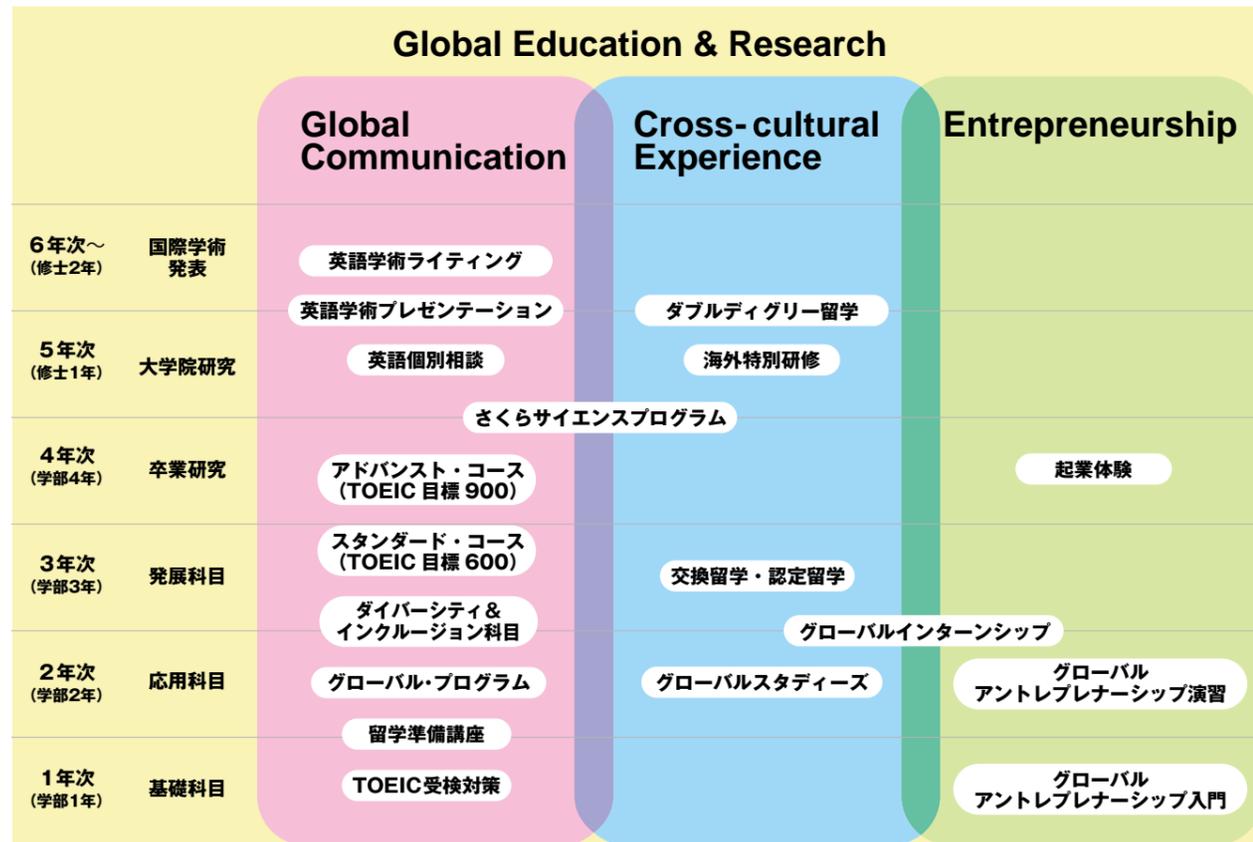
社会における多様な言語・文化・宗教のあり方を学ぶとともに、異文化理解、ナショナリズム、人種差別や排外主義、移民・難民問題といったアクチュアルな論点について考察を深めることで、グローバル化の急速な進展の中で社会のD&Iを達成していくために何ができるかを考えていきます。多文化共生についての十分な知識を得ることは、現在のようなグローバル化が急速に進展し続ける状況下において、将来、国際的な活躍を期待される学生にとって、とりわけ重要な知識・教養となってきています。



Global Education & Research

グローバル・パーソンを目指して

理工学の確固たる知識と教養を基礎とし、高度な英語運用能力とグローバルな視点を持ち、新たな価値を創造する精神(アントレプレナーシップ)とを兼ね備えた人材の育成に取り組んでいます。



Global Communication

学部 1・2年次 「英語表現演習1a~2b」
「英語講読演習1a~2b」

コミュニケーションスキル、ライティングスキル、リーディングスキルの基礎固めを行います。1年次には主に国際的・社会的・文化的トピックを、2年次には主に一般科学トピックを取り扱い、学生の知的好奇心を喚起します。

学部 3・4年次 英語運用能力や志向に合わせたコース設定

スタンダード・コース 「英語コミュニケーションA・B」
「中級英語試験講座A・B」

TOEIC600点以上の獲得を目指しながら、より高度な英語コミュニケーション能力を身につけます。

学部 1・2年次 「英語表現演習1a~2b(S)」
「英語講読演習1a~2b(S)」

英語に力をいれたい学生のために選抜上級クラス(Sクラス)を開講します。習熟度別の少人数のSクラスで、TOEIC等の英語検定試験への対応を視野にいれながらアカデミックな場面で活用できる4技能の向上を目指します。

アドバンスト・コース 「アカデミック・コミュニケーション」
「アカデミック・R&W」「上級英語試験講座A・B」

将来のキャリアで英語を使う可能性のある学生、または大学院に進学し国際会議等での活躍を目指す学生をサポートします。

全学年 グローバル・プログラム 将来的に国際的学術場で活躍可能なグローバル人材を育成

2026年度からの入学生を対象に「グローバル・プログラム」(エントリー制)が開始されます。参加要件は、英語外部試験利用方式(「理工グローバル入試」)での入学およびTOEIC 600点以上取得者で、主に英語で開講される授業により高度な言語スキル(英語運用能力)を修得しながら、グローバルマインドやアカデミックスキルの醸成を図ります。必修の英語科目のSクラスを含む以下のような科目群から20単位を体系的に修得することでプログラム修了となり、修了者にはオープンバッジ(デジタル証明書)を発行します。

科目目録: Global Issues I・II, Education for SDGs, アカデミック・R&W、留学準備講座、教養演習(英語開講)

Cross-cultural Experience

留学や多文化共生・国際共修の場を通じて、多種多様な価値観や異文化を理解し、グローバルな視点を養います。

【短期留学】

グローバルスタディーズ

約1週間から4週間の海外研修を行い、学部での学びにつながる外国語運用能力の向上や多文化理解への機会を得ることができます。
[主な研修先] ハワイ大学/西オーストラリア大学/カリフォルニア州立大学ロングビーチ校/上海理工大学/カリフォルニア・シリコンバレー
※変更となる場合があります。

グローバルインターンシップ

海外での調査研究アクティビティを行う学部独自のプログラム。興味のある国・地域、テーマなどを選択し、実践的な活動経験を積むことができます。
[主な研修先] インド・ラマヤ大学/インドネシア・バンドン工科大学/インドネシア・ダルマプルサダ大学/ベトナム・マレーシア工科大学/科学大学プログラム/カリフォルニア
※変更となる場合があります。

1~2年次※

※年次は目安

【中長期留学】

交換留学

本学の協定校へ留学する制度です。募集時期は、年に2回(春派遣:留学前年の6月頃、秋派遣:留学前年の12月頃)で学内の選考を経て留学が決定します。

認定留学

協定にかかわらず、学生自身が希望する海外の大学(学士及び学位授与権を持つ大学)へ留学する制度です。自身で留学先の選定・手配をし、その後本学にて許可された場合に適応できます。

長期留学制度の詳細はこちら



3年次~※

ダブルディグリー留学

本学大学院理工学研究科に在籍しながら協定校へ留学し、留学先大学の科目を履修するとともに研究活動を行います。それぞれの大学における所定の単位を修得し、本学および協定校における修士論文・博士学位論文の審査に合格した場合に両大学から学位が授与されます。
[協定校] 国立中央大学(台湾)/バンドン工科大学(インドネシア)

修士(大学院)1年次~



Entrepreneurship

最新の国際情勢やビジネスプラン作成の基礎を学び、多種多様な価値観や異文化を理解するグローバルな視点を養うことで、変化を続ける現代の社会情勢において、自ら社会の課題を発見し、新たな価値を生み出していくアントレプレナーシップを醸成します。

学部 1・2年次 「グローバルアントレプレナーシップ入門」(入門)

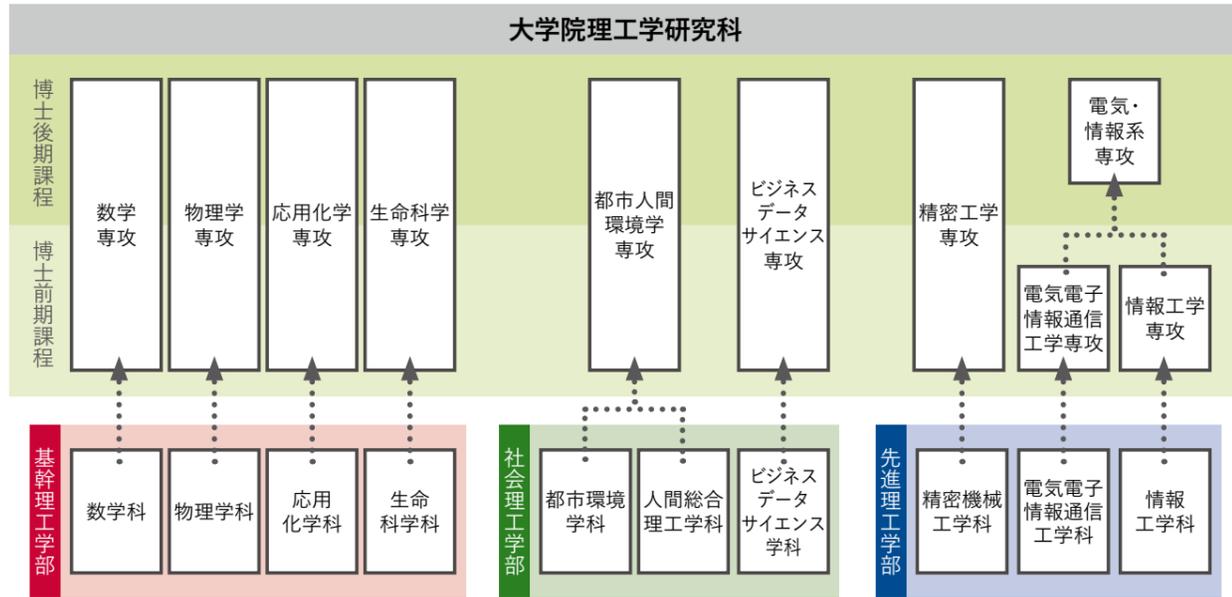
日本の現状や、それに応ずるための企業の国際化、グローバル人材のニーズを理解した上で、個人のキャリアを振り返り、異文化コミュニケーションの必要性和多文化理解を学びます。また、第4次産業革命、世界のイノベーション、スタートアップ、エコシステムを理解し、アントレプレナーシップの基礎も身につけます。

学部 3・4年次 「グローバルアントレプレナーシップ演習」(応用)

自身が深掘りしたいビジネスを取り決め、グローバルで通用するビジネスプラン作成を演習形式で実施します。また、自ら立案したビジネスプランを作成する効果的に発表する能力を養うために、グローバルピッチ演習も実施することにより、グローバルビジネスの基礎を身につけた人材創出を目指します。

理工学研究科では、基礎科学、工学、文理融合分野に広くまたがって、最先端の研究が数多く進められています。また、都心に位置する後楽園キャンパスは、最新の学術情報や多くの研究者・企業が集まる「研究のハブ」として、学会や国際大会の会場としても活用されています。

学部卒業生は、4割以上が大学院に進学しています。大学院での研究活動を通じて、専門性を深め、「課題を見極める力」「問題を解決する力」「プレゼンテーション力」を身につけた多くの修了生が、国内外でグローバル人材として活躍しています。



グローバル人材の育成

ダブル・ディグリープログラムでは、理工学研究科に在籍しながら協定校に留学し、留学先大学の科目を履修するとともに研究活動を行います。それぞれの大学における所定の単位を修得し、本学および協定校における修士論文・博士学位論文の審査に合格した場合に両大学から学位が授与されます。博士前期課程ではバンドン工科大学（インドネシア）、国立中央大学（台湾）と、博士後期課程では国立中央大学（台湾）と協定を締結しています。

大学院給付奨学金・大学院指定試験奨学金

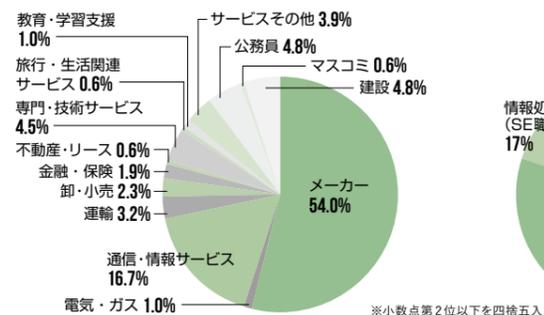
「中央大学大学院給付奨学金」では、博士前期課程1～2年生または博士後期課程の1～3年生のうち、学業成績または研究能力が特に優れている大学院生に50万円（1/2額の場合有）を給付します。また、「大学院指定試験奨学金」では、本大学院が指定する国家試験（国家公務員総合職試験、公認会計士および弁理士試験）の受験を志し、学力、研究応力および人物の優れている大学院生に、在学額相当額を給付します。

就職状況

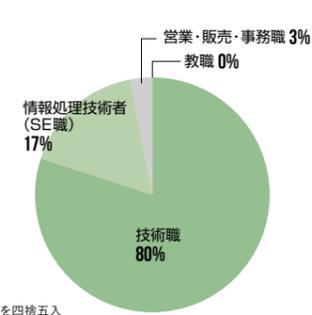
理工学研究科生の就職状況

理工学研究科では、先端分野で活躍するための知識や専門性が追求されています。そのため、職種別では技術職に就く学生の割合が70%と非常に高いことが、理工学研究科修了生の特徴です。また、業種別では就職者の半数を占める「メーカー」と「通信・情報サービス」を合わせて、全体の約70%を占めています。

【業種別就職状況 2024年3月修了生※】



【職種別就職状況 2024年3月修了生】



【主な就職先 2023年3月修了生】

日本電気/日産自動車/本田技研工業/日立製作所/TOPPANホールディングス/富士通/NECソリューションイノベータ/パナソニックホールディングス/国土交通省/三菱電機/セイコーエプソン/NTTドコモ/SCSK/KDDI/東洋インキSCホールディングス/ニチアス/日本工営/セントラル硝子/東海旅客鉄道/ルネサスエレクトロニクス/ソニー/日立システムズ/東京電力ホールディングス/NTTデータグループ/日本総合研究所/エヌ・ティ・ティ・コムウェア/電通国際情報サービス/東日本旅客鉄道/キャノン/東京エレクトロン/アクセンチュア/富士フイルムビジネスソリューション/JR東日本情報システム/旭化成/京セラ/カネカ/日本精工/マブチモーター/荏原製作所/リコー/前田建設工業/コニカミノルタ/ヤマハ/日本アイ・ピー・エム/横河電機/三菱重工業/ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング/メタウォーター/防衛省/神奈川県/神奈川県横浜市役所/日揮グローバル ほか

究める — 大学院生からのメッセージ

都市人間環境学専攻

川村 勇斗

私立中央大学杉並高等学校出身

大学1、2年生の頃は、大学院への進学については考えていませんでしたが、水理学の複雑な現象に興味を持つようになり、より専門的に学びたいと思い大学院への進学を決めました。現在はタイ国バンコク都を対象とした内水氾濫に関する研究を行っており、水理情報が限られた地域でも高い精度で内水氾濫解析を可能にする、新しい解析手法の開発に取り組んでいます。新しい解析手法を適用することで、水理情報が少なくても浸水状況を再現することができるため、開発途上国や中進国での水害リスクマップの開発に貢献できます。この研究に限らず、新しいアイデアを生み出す面白さや、自ら課題を発見し、解決する楽しさがあるところが研究の醍醐味です。さらに、大学院では海外出張、行政や企業との交流を通して、学部時代には得られなかった高度で専門的な知見や経験が身につけていると日々実感しています。私たちの学ぶ分野は、防災や都市計画など社会の安全・安心を支える重要な分野です。大学入学後でも遅くはないので、ぜひ大学院の世界にも興味を持ってもらえたら嬉しいです！

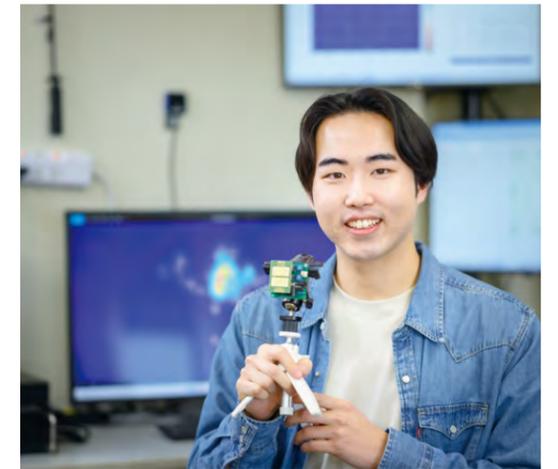


ビジネスデータサイエンス専攻

土谷 睦月

私立札幌日本大学高等学校出身

私は所属するセンシングデータ解析研究室で、特定のテーマに深く取り組むことの楽しさとやりがいを知り、もっと深く追求したいと思い大学院進学を決めました。私の研究テーマは「センサーを用いた非接触によるストレス評価法の開発」です。この研究の目的は、従来の装着型キットや唾液検査、病院での検査に頼らない、より簡易かつ低コストなストレス指標の測定方法の開発です。ストレスという目に見えないものを、センサー技術とデータ解析を駆使して「見える化」する点に面白さを感じています。さらに、非接触での測定という新しいアプローチは、従来の方法に比べてユーザーの負担を大幅に軽減する可能性があります。将来的にはこの技術が、人々の精神的ストレスからくる病気の早期発見や予防に応用されることを目指しています。データサイエンスは、今の時代にとっても重要な分野です。データを利用してビジネスの問題を解決する方法を学べます。この分野に興味があればぜひ挑戦してみてください。中央大学での学びが、皆さんの未来を切り開く大きな一歩になるはずです。



都市人間環境学専攻

山中 音波

埼玉県立大宮高等学校出身

学部生の頃、人の認知や心理の面白さに惹かれ、また海外の人々の考え方や思いに興味を持ち、マレーシアへ長期留学しました。その経験がきっかけで大学院への進学を決めました。さまざまな国籍の人々と自分の価値観の違いに驚くと同時に、共通した気持ちや思考があることも感じ、人の認知をもっと明らかにしたいと思ったからです。応用認知科学研究室では、脳血流・視線・心拍や発汗の解析・消費者へのアンケートなどの生理指標や質問表を用いて、認知に関わる課題解決に取り組んでいます。なかでも私は視線解析に特化し、ロゴや広告のデザイン評価研究を行いました。目の動きを機械で計測・分析するという、人の生理的な指標がマーケティングに繋がる点に面白さを感じています。入学初年度には研究内容が評価され、国際学術雑誌に掲載されました。今後も自身の研究が活かされ世の中に良いデザインが広がることを期待しています。都市人間環境学専攻は、複合的な視点と高い専門性でサステナブル社会の実現に取り組める点が魅力です。自分の世界を広げたいと思っている皆さん、お待ちしております！



